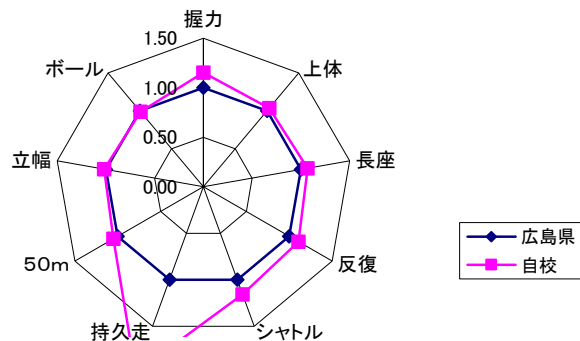


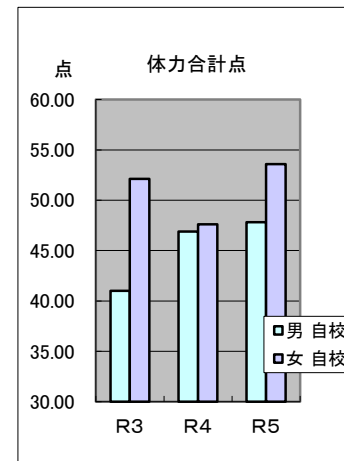
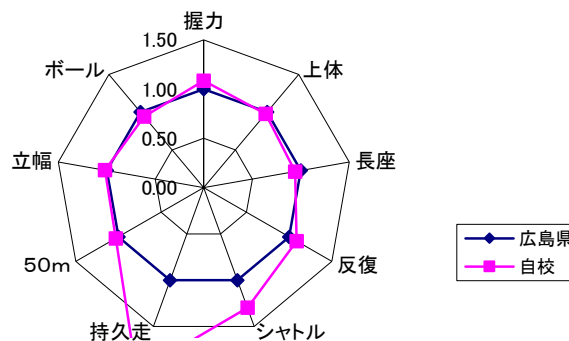
男子の体力合計点 学校 47.83 点 県平均 42.82

女子の体力合計点 学校 53.58 点 県平均 49.1

体力・運動能力調査比較(中2男子)



体力・運動能力調査比較(中2女子)



R5体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析

① 50m走(呉市の課題種目)

- ・前年度と比較すると、2年男子が0.43秒、2年女子が0.11秒短縮できている。男女とも全国、県平均を上回っている。
- ・授業で基本的な体力や筋力を高める運動を取り入れた。その結果タイム向上につながったと考えられる。

② 立ち幅跳び(中学校区の課題種目)

- ・2年男子は全国、県平均を上回っているが、2年女子は全国平均を下回っている。
- ・跳ぶ動作がスムーズに行えていない。

③ 長座体前屈(自校の課題種目)

- ・前年度と比較すると2年男子は2cm、2年女子は0.5cm伸びた。2年男子は全国、県平均を上回っているが、2年女子は全国、県平均を下回っている。
- ・柔軟性を高める運動が少なかった。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

① 呉市の課題種目(50m走)

具体的な取組内容

- ・体育の授業で行う補強運動に、短い距離を速く走るための筋力を高める運動を必ず取り入れる。
- ・陸上競技の指導において、自分に合うピッチとスライドを意識させ、正しいフォームで走れるよう指導する。

② 中学校区の課題種目(立ち幅跳び)

具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定)

- ・体育の授業で行う補強運動に、スクワットジャンプや馬跳びを取り入れる。
- ・走り幅跳びや球技の指導において、上体を引き上げる動作を意識させる。その際に腕の振りや踏み切りのタイミングを調整させる。

③ 自校の課題種目(長座体前屈)

具体的な取組内容

- ・体育の授業や部活動で柔軟運動を取り入れる。
- ・柔軟性が高いことによるメリットを理解させる。

具体的な数値目標
(男子0.2, 女子0.3)

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)